

日本学術会議からの提言

(1) 研究分野を超えた研究データの管理およびオープン化を可能とする研究データ基盤の整備

コスト負担やサイバーセキュリティ対策

↓

研究データ基盤：研究コミュニティ毎のオープン・クローズのデータ戦略に基づく研究データのリポジトリの整備・運用、廉価なデータ保存を可能とする仕組みも必要である。

(2) 研究コミュニティでのデータ戦略の確立

対象となるデータの見極め、占有期間の設定、データのオープン範囲の決定、データ解析ツールの包含、などのオープン・クローズ戦略とガイドラインおよびデータの取捨選択の明確な基準は、各研究コミュニティが検討すべき

(3) データ生産者およびデータ流通者のキャリア設計